

政治的地位の世界的公開宣言

国際法および国内法に基づいて制定

私の立場と声明は、私はこの国： _____、主権国家の国境内で生まれたこと、そして意図的であろうとなかろうと生まれながらの権利から逸脱したことは一度もないこと、そしてそのことを宣言します：

私は成人であり、能力があり、恐怖や強要を受けることなく行動しています。私の知る限り、また証人によれば、私は _____ 年 _____ 月 _____ 日、 _____ の土地と土壌で生まれ、他の国籍を主張しないことを宣言します。

私の神聖な創造物は私が生まれる約9か月前に作られ、その創造の瞬間から、私は独自のDNAと、私の心と体の他のすべての属性と創造物を持っていた、と私は主張します。

私は、私への贈り物である私個人の名 _____ を主張し、また、私の名および私に関連するその他の名前のすべてのバリエーション、スタイル、順列、順序、句読点、派生語に対する使用権、商標権、特許権を正当な権利保有者として主張します。；

私は、「ミスター」、「ミセス」、「ドクター」などの外国の報酬や称号、役職を受け入れません。また、外国の市民権や契約によって与えられた義務や引き受けた義務を自発的に受け入れません。

私は、私の家族を他の主権国家に移し、そこに住居を構える場合を除き、私の国の境界内外に存在するいかなる外国の国家、王子、国民、王、旗、政府、公国に対しても政治的な忠誠を誓いません。

私は現在、 _____ として知られる国に住んでおり、この物理的場所とこの主権国家の境界内に留まり、その国民の一人として数えられる意思を宣言します。；

私が連邦領土に入ったこと、米国軍に勤務したこと、連邦公務員として雇用されたこと、あるいは連邦職員であったことがある場合は、そのような雇用、地位、身分から引退しており、そのような雇用または扶養を理由に私に支払われるべきケアまたは補償を自由に受け取ることができることを証明します。

私はここに、私の唯一かつ永続的なアイデンティティの証明として、生きている者としての署名と拇印を記し、この政治的地位に関する世界宣言を、 _____ 年 _____ 月 _____ 日に、次のように表明します。署名者： _____ (自筆署名と拇印))

証人: (a) 公証人または (b) 2人の証人:

a) 公証人証人陳述書: 本日、上記の宣言者が私を訪問し、上記の日に、彼らは自発的に、そして恐怖や強制を受けることなく、私の前でこの政治的地位に関する世界公衆宣言書に署名しました。その証として、私は署名と印鑑を記載通り押印します。私の委任状または任命は、 _____ に期限切れとなります。

公証人署名 _____ 公証人印

または (b) : 私たちは申告者の署名の生き証人です:

証人1: (印刷された名前): _____ 署名): _____

住所: _____

電話番号および/またはメールアドレス: _____

証人2: (印刷された名前): _____ (署名): _____

住所: _____

電話番号および/またはメールアドレス: _____